

## 1. 雇用保険の加入要件

パートタイムで働く人など雇用保険の対象となる人を増やすため、政府は加入に必要な労働時間の条件を引き下げること

を柱とする雇用保険法の改正案を閣議決定したというニュースがありました。今号では雇用保険の加入要件等について整理

します。  
雇用保険の被保険者には、(1)一般被保険者、(2)高年齢被保険者(65歳以上の被保険者)、(3)短期雇用特例被保険者(4か

月以内期間に1週間の所定労働時間が30時間未満に該当しない季節的に雇用される被保険者)、(4)日雇労働被保険者



## 2. 労働条件の不利益変更について

(日々雇用される、または30日以内の期間を定めて雇用される被保険者の4種類があり、それぞれ求職者給付の内容が異

なりです。  
雇用保険の適用事業主に雇用される労働者は、本人の意思に関わらず原則として被保険者になりますが、適用除外に該

当する労働者は被保険者となりません。適用除外は、(1)1週間の所定労働時間が20時間未満の労働者、(2)同一の事業主

### (労働契約の内容の変更)

の適用事業に継続して31日以上雇用されることが見込まれない労働者、(3)季節的に雇用される労働者で、4か月以内の期

### (就業規則による労働契約の内容の変更)

間を定めて雇用、または1週間の所定労働時間が30時間未満に該当する労働者、(4)学校教育法に規定する学校、専修学

校、各種学校の学生、生徒(夜間学校以外の学生の本業は学業だから適用除外ということです)等です。  
ニュースでは、適用除外(1)の1週間の所定労働時間20時間未満を10時間未満に引き下げるとい

### あおぞら人事・労務サポート

特定社会保険労務士  
秋山幸子 (登録NO.13050514)  
三鷹市下連雀 3-38-4  
三鷹産業プラザ 307  
TEL:0422-24-8625  
FAX:0422-24-8605  
E-mail: info@aozora-sr.com  
URL: www.aozora-sr.com

### ● 編集後記 ●

会社との合意がなければ変更できないと定められています。  
労働条件は労働契約法に合意がなければ変更できないと定められています。  
つまり労働者と合意があれば労働条件を変更できるし、労働者と合意があれば労働